



INDEX

Numerics

- 1130 シリーズのインジケータ 22-5
- 1240 シリーズのインジケータ 22-7
- 1300 屋外アクセス ポイント/ブリッジのインジケータ 22-9
- 350 シリーズ ブリッジの相互運用性 8-3
- 802.11d 6-25
- 802.11e 15-2
- 802.11g 6-35
- 802.11i 6-29
- 802.1H 6-30
- 802.1X サプリカント
 - EAP 方式プロファイルの作成と適用 4-33
 - インターフェイスまたは SSID にクレデンシアルを適用する方法 4-32
 - クレデンシアル プロファイルの作成 4-31
 - 設定 4-31
- 802.1x 認証 9-2

A

- accounting コマンド 7-5
- Address Resolution Protocol (ARP) 6-31
- AES-CCMP 10-2
- Aironet Client Utility (ACU) 22-14
- Aironet 拡張機能 6-13, 6-29
- antenna コマンド 6-27
- Apply ボタン 2-4
- ARP
 - キャッシュ 5-28
- authentication client コマンド 7-5

B

- Back ボタン 2-4
- beacon dtim-period コマンド 6-33
- beacon period コマンド 6-33
- BR350 相互運用性 8-3

- Bridge Virtual Interface (BVI) 4-30
- bridge-group コマンド 6-32
- broadcast-key コマンド 11-14
- BSSID 7-9

C

- Called-Station-ID
 - CSID を参照 13-14
- Cancel ボタン 2-4
- Catalyst 6500 シリーズ 12-1
- CCK 変調 6-12
- CCKM 11-5
 - 認証クライアント 11-5
- CDP
 - 監視 17-5
 - 有効化と無効化
 - インターフェイス上 17-3
 - ルーティング デバイスに対する無効化 17-3
- cdp enable コマンド 17-3
- cdp run コマンド 17-3
- Cisco Discovery Protocol (CDP) 17-1
- Cisco Key Integrity Protocol (CKIP) 6-29
- CiscoWorks 2000 18-4
- clear コマンド 3-2
- CLI 3-1
 - no および default 形式のコマンド 3-4
 - Secure Shell (SSH) 3-9
 - Telnet 3-9
 - エラー メッセージ 3-4
 - コマンド モード 3-2
 - コマンドの出力のフィルタリング 3-8
 - コマンドの省略形 3-3
 - ターミナル エミュレータ、設定 4-8
 - ヘルプの利用方法 3-3
 - 編集機能
 - 折り返し行 3-7
 - キー入力による編集 3-6
 - 有効化と無効化 3-6

- 履歴 3-5
 - コマンドの呼び出し 3-5
 - 説明 3-5
 - バッファ サイズの変更 3-5
 - 無効化 3-5
- CLI コマンドの編集 3-6
- countermeasure tkip hold-time コマンド 11-16
- CSID 形式、選択 13-14

- D

- data retries 6-34
- debug コマンド 21-2
- default コマンド 3-4
- del コマンド 22-17
- Delivery Traffic Indication Message (DTIM) 6-33
- DFS 6-18
- DHCP サーバ
 - IP 設定の受信 4-13
 - アクセス ポイントの設定 5-24
- Diversity 6-27
- DNS
 - 概要 5-35
 - 設定 5-36
 - 設定の表示 5-37
 - デフォルト設定 5-35
- Domain Name System
 - DNS を参照
- dot11 aaa mac-authen filter-cache コマンド 11-14
- dot11 extension power native コマンド 4-27
- dot11 extensions aironet コマンド 6-29
- dot11 holdoff-time コマンド 11-15
- dot11 interface-number carrier busy コマンド 6-36
- dot1x client-timeout コマンド 11-15
- dot1x reauth-period コマンド 11-16
- DTIM 6-33

- E

- EAP 認証、概要 11-3
- EAP-FAST 9-1, 9-2
- EAP-FAST 認証 11-20
- EAP-MD5 認証
 - クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-21
- EAP-SIM 認証
 - クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-22
- EAP-TLS
 - EAP 方式プロファイルの適用 11-16
- EAP-TLS 認証
 - クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-21
- encapsulation dot1q コマンド 14-5
- encryption コマンド 10-4
- EtherType フィルタ 16-1
- Event Log 2-4
- Express Security ページ 2-4, 4-16
- Express Setup ページ 2-4

- F

- fragment-threshold コマンド 6-35
- FTP
 - MIB ファイルへのアクセス B-2
 - イメージファイル
 - アップロード 20-30
 - サーバの準備 20-27
 - ダウンロード 20-28
 - 古いイメージの削除 20-29
 - コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード 20-16
 - 概要 20-13
 - サーバの準備 20-14
 - ダウンロード 20-15

- G

- get-bulk-request 操作 18-3
- get-next-request 操作 18-3, 18-4
- get-request 操作 18-3, 18-4
- get-response 操作 18-3
- Gratuitous プローブ応答 (GPR)
 - 有効化と無効化 6-28
- guest-mode コマンド 7-5

- H

- Help 2-13
- Home ボタン 2-3
- HTTPS 2-5

- I**
- infrastructure-client コマンド 6-31
 - infrastructure-ssid コマンド 7-5
 - interface dot11radio コマンド 1-5, 6-2
 - intrusion detection 12-1
 - ip domain-name コマンド 5-36
 - ip redirect コマンド 7-14
 - IP アドレス、検索および設定 4-28
 - IP サブネット マスク 4-14
 - IP フィルタ 16-8
 - IP リダイレクション 7-13, 7-14
 - IPSU 4-28
- L**
- LBS 6-23
 - LEAP 認証
 - クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-19
 - ローカル認証 9-1
 - LED インジケータ
 - イーサネット 22-3
 - ステータス 22-3
 - 無線トラフィック 22-4
- M**
- MAC アドレス 4-29
 - ACL、アソシエーションの禁止 16-6
 - トラブルシューティング 22-14
 - フィルタ 16-1, 16-3
 - MAC アドレスによるクライアント アソシエーションの制限 16-6
 - MAC 認証キャッシング 11-14
 - MAC 認証のキャッシング 11-14
 - MAC ベースの認証 9-1, 9-2
 - message-of-the-day (MOTD) 5-37
 - MIB
 - FTP によるファイルへのアクセス B-2
 - SNMP 相互対話 18-4
 - 概要 18-2
 - ファイルの場所 B-2
 - MIC 10-1
 - Microsoft IAS サーバ 11-1
- N**
- Network Map 2-4
 - Network-EAP 11-3
 - no shutdown コマンド 3-4
 - no コマンド 3-4
- O**
- OFDM 6-12
 - OK ボタン 2-4
- P**
- packet retries コマンド 6-34
 - payload-encapsulation コマンド 6-30
 - PEAP 認証
 - クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-22
 - permit tcp-port コマンド 7-14
 - Per-VLAN Spanning Tree (PVST) 8-3
 - power client コマンド 6-13
 - power local コマンド 6-12
 - Print 2-13
 - Public Secure Packet Forwarding (PSPF) 6-32
- Q**
- QBSS 15-3
 - dot11e parameter 15-3
 - QoS
 - dot11e コマンド 15-10
 - 概要 15-2
 - 設定のガイドライン 15-5
 - Qos
 - QBSS Load IE 15-10
- R**
- RADIUS
 - AAA サーバ グループの定義 5-12, 13-9
 - SSID 7-2
 - 概要 13-2
 - サーバの識別 13-5
 - 推奨ネットワーク環境 13-2

設定

- アカウントिंग 13-14
- 許可 5-14, 13-11
- 通信、グローバル 13-5, 13-15
- 通信、サーバ単位 13-5
- 認証 5-10, 13-8
- 複数の UDP ポート 13-5
- ローカルサーバとしてのアクセスポイント
9-3

設定の表示 5-15, 13-19

操作 13-3

属性

- CSID 形式、選択 13-14
- WISPr 13-18
- アクセスポイントによる送信 13-19
- ベンダー固有 13-16
- ベンダー専用 13-17
- デフォルト設定 5-10, 13-4
- 方式リスト、定義済み 13-4
- ユーザがアクセスしたサービスの追跡 13-14
- ユーザに対するサービスの制限 5-14, 13-11
- ローカル認証 9-2

RCP

イメージファイル

- アップロード 20-34
- サーバの準備 20-31
- ダウンロード 20-32
- 古いイメージの削除 20-34
- コンフィギュレーションファイル
- アップロード 20-20
- 概要 20-17
- サーバの準備 20-18
- ダウンロード 20-19

Remote Authentication Dial-In User Service

RADIUS を参照

RFC

- 1042 6-30
- 1157、SNMPv1 18-2
- 1901、SNMPv2C 18-2
- 1902～1907、SNMPv2 18-2
- rts retries コマンド 6-34
- rts thresholdrts コマンド 6-34
- RTS しきい値 6-34

S

Secure Shell

SSH を参照

- service-type 属性 11-1
- set BOOT コマンド 22-22
- set コマンド 22-22
- set-request 操作 18-4
- Shared Key 11-5
- show cdp traffic コマンド 17-5
- show dot11 associations コマンド 7-7
- show ip interface コマンド 4-5
- show コマンド 3-2

Simple Network Management Protocol

SNMP を参照

- slot-time-short コマンド 6-35
- SNMP
- MIB 変数へのアクセス 18-4
- NMS へのシステム ログ メッセージの制限
21-8

snmp-server view 18-10

エージェント

- 説明 18-4
- 無効化 18-5

概要 18-2, 18-4

コミュニティストリング

- 概要 18-4
- 設定 18-5

コミュニティ名 4-15

サーバグループ 18-7

サポートされているバージョン 18-2

システムの連絡先と場所 18-10

シャットダウンメカニズム 18-8

ステータス、表示 18-12

設定の例 18-10

デフォルト設定 18-5

トラップ

- 概要 18-2, 18-4
- 説明 18-3
- タイプ 18-8
- 有効化 18-8

トラップマネージャ、設定 18-9

マネージャの機能 18-3

snmp-server group コマンド 18-7

SNMP、FTP MIB ファイル B-2

SNTP

概要 5-29

- speed コマンド 6-9
 - SSH 3-9
 - SSH Communications Security, Ltd. 3-9
 - 暗号ソフトウェア イメージ 5-27
 - 設定 5-27
 - 設定の表示 5-27
 - 説明 5-27
 - SSID 7-2, 14-5
 - VLAN 7-2
 - ゲスト モード 7-2
 - スペースを使用 7-6
 - トラブルシューティング 22-14
 - 複数の SSID 7-1
 - 無効文字 7-5, 11-9
 - ssid コマンド 7-5, 11-9, 14-5
 - ルール 11-9
 - SSID 内のスペース 7-6
 - SSL 2-5
 - station role コマンド 6-4
 - STP
 - BPDU メッセージ交換 8-3
 - インターフェイス ステート
 - 概要 8-6
 - 転送 8-7, 8-8
 - ブロック 8-7
 - 無効 8-8
 - ラーニング 8-8
 - リスニング 8-8
 - 下位 BPDU 8-4
 - 概要 8-2
 - 指定スイッチ、定義 8-4
 - 指定ポート、定義 8-4
 - 上位 BPDU 8-4
 - ステータス表示 8-16
 - タイマー、説明 8-5
 - ルートポート、定義 8-4
 - switchport protected コマンド 6-33
 - syslog
 - システム メッセージ ロギングを参照
- T**
- TAC 22-1
 - TACACS+
 - アカウントティング、定義 13-22
 - 概要 13-22
 - 許可、定義 13-22
 - サーバの識別 13-24
 - 設定
 - アカウントティング 13-28
 - 許可 5-18, 13-27
 - 認証キー 13-24
 - ログイン認証 5-16, 13-25
 - 設定の表示 5-18, 13-28
 - 操作 13-23
 - デフォルト設定 5-16, 13-24
 - 認証、定義 13-22
 - ユーザがアクセスしたサービスの追跡 13-28
 - ユーザに対するサービスの制限 5-18, 13-27
- tar** ファイル
- イメージ ファイル形式 20-22
 - 作成 20-7
 - 抽出 20-8
 - 内容の表示 20-7
- Telnet 3-9, 4-30
- Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) 10-1
- Terminal Access Controller Access Control System Plus
TACACS+ を参照
- terminal history コマンド 3-5
- terminal width コマンド 3-8
- TFTP 22-21
 - イメージファイル
 - アップロード 20-26
 - サーバの準備 20-23
 - 削除 20-26
 - ダウンロード 20-24
 - コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード 20-13
 - サーバの準備 20-11
 - ダウンロード 20-12
 - パスワード 5-6
- TFTP サーバ 22-18
- tftp_init コマンド 22-21
- TKIP 6-29, 10-1, 10-2
- Trivial File Transfer Protocol (TFTP)
TFTP を参照
- U**
- UNIX syslog サーバ
 - サポートされるファシリティ 21-11
 - デーモンの設定 21-10

メッセージロギング設定 21-11

V

VLAN

SSID 7-2
名前 14-6
ローカル認証 9-2

vlan コマンド 7-5, 14-5

W

W52 ドメイン

移行 5-39

WDS 12-1, 12-10

WDS 専用モードの設定 12-21

Web サイト

Cisco Software Center 4-28

Web ブラウザ インターフェイス 1-5, 2-1

Web ブラウザ ボタン 2-3

Web ベースのインターフェイス

共通ボタン 2-3

互換性のあるブラウザ 2-1

Web ベースの管理の無効化 2-14

WEP

EAP 11-3

キーの例 10-5

WEP キー 22-14

トラブルシューティング 22-14

WIDS 12-7

Wi-Fi Multimedia 15-4

Wi-Fi Protected Access

WPA を参照

Wi-Fi Protected Access (WPA) 4-19

wireless intrusion detection services 12-1

Wireless LAN Services Module 12-2

WISPr RADIUS 属性 13-18

WMM 15-4

world-mode コマンド 6-25

WPA 11-6

WPA 移行モード 11-12

wpa-psk コマンド 11-13

あ

アカウントティング

RADIUS 13-14

TACACS+ 13-22, 13-28

アクセス ポイントのイメージのリロード 22-18

アクセス ポイントのセキュリティ設定、クライアント
デバイスとのマッチング 11-19

アクセス制限

RADIUS 5-10, 13-1

TACACS+ 5-16

概要 5-3

パスワードと特権レベル 5-4

アソシエーション、MAC アドレスによる制限 16-6

アップロード

イメージファイル

FTP による 20-30

RCP による 20-34

TFTP による 20-26

準備 20-23, 20-27, 20-31

理由 20-22

コンフィギュレーション ファイル

FTP による 20-16

RCP による 20-20

TFTP による 20-13

準備 20-11, 20-14, 20-18

理由 20-9

暗号化されたソフトウェア イメージ 5-27

暗号化、パスワード 5-6

暗号ソフトウェア イメージ 5-27

安全なリモート接続 5-27

アンテナ

選択 6-27

い

イーサネット インジケータ 22-3

イーサネットの速度およびデュプレックスの設定
5-19

移行モード、WPA 11-12

位置決定パケット 6-23

位置情報サービス 6-23

イネーブル シークレット パスワード 5-6

イネーブル パスワード 5-6

イベント メッセージ C-1

イメージ、オペレーティング システム 22-18

インジケータ 22-2

- インターフェイス 2-4
 - CLI 3-1
 - Web ブラウザ 2-1
- インターフェイス設定モード 3-2

- え
- エラー/イベント メッセージ C-1
- エラー メッセージ
 - 802.11 サブシステム メッセージ C-6
 - CLI 3-4
 - アクセス ポイント間プロトコル メッセージ C-18
 - アソシエーション管理メッセージ C-4
 - 解凍メッセージ C-5
 - コマンドの入力中 3-4
 - システム メッセージ形式 21-3
 - 重大度 21-7
 - 説明 C-2
 - ソフトウェア自動アップグレード メッセージ C-3
 - 表示先デバイスの設定 21-5
 - ローカル認証サーバ メッセージ C-19

- お
- オプションの ARP キャッシング 5-28
- 主な特長 1-2
- 折り返し (CLI コマンド) 3-7

- か
- カーソルの移動 (CLI) 3-6
- カプセル化方式 6-30
- 簡易ネットワーク タイム プロトコル
 - SNTP を参照
- 監視
 - CDP 17-5
- 管理
 - CLI 3-1
- 管理フレーム保護 12-28
 - 概要 12-28
 - ブロードキャスト管理フレーム 12-29
 - ユニキャスト管理フレーム 12-28
 - ルート モードのアクセス ポイント 12-29
- 管理フレーム保護 2
 - 設定 12-29

- き
- キー入力 (CLI コマンドの編集) 3-6
- 規制
 - 地域 6-15, 6-16, 6-17
- 基本設定
 - 確認 22-14
- キャプチャ フレーム 12-33
- キャリア話中検査 6-36
- 許可
 - RADIUS 5-14, 13-11
 - TACACS+ 5-18, 13-22, 13-27

- く
- クライアント ARP キャッシング 5-28
- クライアント MFP 12-28, 12-29
- クライアント間での通信をブロック 6-32
- クライアントの通信、ブロック 6-32
- クライアントの電力レベル制限 6-13
- グループ キー更新 11-13
- グローバル コンフィギュレーション モード 3-2

- け
- ゲイン 6-27
- ゲスト SSID 7-2

- こ
- 高速安全ローミング 12-1
- コマンド
 - authentication client 7-5
 - beacon dtim-period 6-33
 - beacon period 6-33
 - bridge-group 6-32
 - broadcast-key 11-14
 - cdp enable 17-3
 - cdp run 17-3
 - clear 3-2
 - countermeasure tkip hold-time 11-16
 - debug 21-2

- default 形式 3-4
- del 22-17
- dot11 aaa mac-authen filter-cache 11-14
- dot11 extensions aironet 6-29
- dot11 holdoff-time 11-15
- dot11 interface-number carrier busy 6-36
- dot1x client-timeout 11-15
- dot1x reauth-period 11-16
- encapsulation dot1q 14-5
- encryption 10-4
- fragment-threshold 6-35
- guest-mode 7-5
- Help 3-3
- infrastructure-client 6-31
- infrastructure-ssid 7-5
- interface dot11 radio 1-5, 6-2
- ip domain-name 5-36
- ip redirect 7-14
- no shutdown 3-4
- no および default 3-4
- packet retries 6-34
- payload-encapsulation 6-30
- permit tcp-port 7-14
- power client 6-13
- power local 6-12
- rts retries 6-34
- rts threshold 6-34
- set 22-22
- set BOOT 22-22
- show 3-2
- show dot11 associations 7-7
- show ip interface 4-5
- slot-time-short 6-35
- speed 6-9
- ssid 7-5, 11-9, 14-5
- switchport protected 6-33
- terminal history 3-5
- terminal width 3-8
- tftp_init 22-21
- vlan 7-5, 14-5
- wpa-psk 11-13
- アカウンティング 7-5
- アンテナ 6-27
- 省略形 3-3
- ソート 3-8
- 特権レベルの設定 5-8
- 編集 3-6
- 呼び出し 3-5
- ワールドモード 6-25
- コマンド station role 6-4
- コマンドモード 3-2
- コマンドの省略形 3-3
- コマンドの呼び出し 3-5
- コマンドライン インターフェイス
CLI を参照
- コミュニティ スtring
概要 18-4
設定 18-5
- コンフィギュレーション ファイル
アップロード
FTP による 20-16
RCP による 20-20
TFTP による 20-13
準備 20-11, 20-14, 20-18
理由 20-9
コピー時に無効な組み合わせ 20-6
作成と使用のガイドライン 20-10
システムの連絡先と場所の情報 18-10
タイプと場所 20-10
ダウンロード
FTP による 20-15
RCP による 20-19
TFTP による 20-12
準備 20-11, 20-14, 20-18
理由 20-9
テキスト エディタによる作成 20-11
保存されたコンフィギュレーションの削除 20-21

さ

- サービス セット ID (SSID)
SSID を参照 7-1
- サービス品質
QoS を参照 15-1
- 最大 RTS リトライ 6-34
- 最大データ リトライ 6-34
- 再認証要求 11-1
- サポートされている SNMP バージョン 18-2
- サマー タイム 5-32

- し
- 時刻
 - SNTP とシステム クロックを参照
 - シスコ TAC 22-1
 - システム クロック
 - 時刻と日付の表示 5-31
 - 設定
 - サマー タイム 5-32
 - 手動 5-30
 - タイム ゾーン 5-31
 - 夏時間 5-32
 - システム プロンプト
 - デフォルト設定 5-34
 - システム メッセージ ロギング
 - level キーワード 21-7
 - UNIX syslog サーバ
 - サポートされるファシリティ 21-11
 - デーモンを設定 21-10
 - ロギング ファシリティの設定 21-11
 - エラー メッセージ重大度の定義 21-7
 - 概要 21-2
 - シーケンス番号、有効化と無効化 21-6
 - 設定の表示 21-12
 - タイムスタンプ、有効化と無効化 21-6
 - デフォルト設定 21-4
 - 表示先デバイスの設定 21-5
 - ファシリティ キーワード、説明 21-11
 - 無効化 21-4
 - メッセージ形式 21-3
 - メッセージの制限 21-8
 - 有効化 21-4
 - レート制限 21-9
 - システム管理ページ 2-3
 - システム名
 - DNS も参照 5-34
 - 手動設定 5-34
 - デフォルト設定 5-34
 - 事前共有キー 11-13
 - ジッタ 15-2
 - 重大度、システム メッセージでの定義 21-7
 - 周波数 6-15, 6-16, 6-17
 - 出力のフィルタリング (CLI コマンド) 3-8
 - 省電力モードのクライアント デバイス 6-33
 - シリアル
 - シリアル ポート コネクタ 22-12
- す
- ステータス インジケータ 22-3
 - ステータス ページ 2-3
 - スループット 4-14
- せ
- 制限 : クライアントの電力レベル 6-13
 - 静的 WEP
 - Open 認証を使用、クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-19
 - Shared Key 認証を使用、クライアントとアクセス ポイントでの設定 11-19
 - セキュリティ 2-4
 - トラブルシューティング 22-14
 - セキュリティ機能
 - 同期 11-19
 - セキュリティ設定、Express Security ページ 4-16
 - 接続、安全なリモート 5-27
- そ
- 送信要求 (RTS) 6-34
 - 相補コードキー入力 (CCK)
 - CCK を参照
 - ソート (CLI コマンド) 3-8
 - 属性、RADIUS
 - アクセス ポイントによる送信 13-19
 - ベンダー固有 13-16
 - ベンダー専用 13-17
 - ソフトウェア アップグレード
 - エラー/イベント メッセージ C-3
 - ソフトウェア イメージ 22-18
 - tar ファイル形式、説明 20-22
 - アップロードとダウンロード 20-1
 - フラッシュでの場所 20-22
 - ソフトウェア イメージのアップグレード
 - ダウンロードを参照
- た
- 帯域幅 6-14
 - タイム ゾーン 5-31
 - ダウンロード
 - イメージファイル

- FTP による 20-28
 - RCP による 20-32
 - TFTP による 20-24
 - 準備 20-23, 20-27, 20-31
 - 古いイメージの削除 20-26
 - 理由 20-22
 - コンフィギュレーション ファイル
 - FTP による 20-15
 - RCP による 20-19
 - TFTP による 20-12
 - 準備 20-11, 20-14, 20-18
 - 理由 20-9
- ち
- チャンネル スキャン制限 19-17
 - 直交周波数分割多重方式 (OFDM)
 - OFDM を参照
- つ
- 通信範囲 4-14
 - 通知 2-4
- て
- 低電力状態 22-13
 - ディレクトリ
 - 作業の表示 20-4
 - 作成と削除 20-5
 - 変更 20-4
 - データ ビーコン レート 6-33
 - データ レート設定 6-8
 - データ量 4-14
 - デフォルト ゲートウェイ 4-14
 - デフォルト ユーザ名 4-3
 - デフォルト設定
 - DNS 5-35
 - RADIUS 5-10, 13-4
 - SNMP 18-5
 - TACACS+ 5-16, 13-24
 - システム メッセージ ロギング 21-4
 - システム名とプロンプト 5-34
 - パスワードと特権レベル 5-4
 - バナー 5-37
 - リセット 22-15
 - デフォルトの無線設定
 - 説明 4-10
 - デュプレックス、イーサネット ポート 5-19
 - 転送遅延時間
 - STP 8-7
 - 電力レベル
 - クライアント デバイス 6-13
 - 無線 6-29
- と
- 統計情報
 - CDP 17-5
 - SNMP 入出力 18-12
 - 動的周波数選択 6-18
 - CLI コマンド 6-20
 - DFS が有効に設定されているかどうかの確認 6-20
 - チャンネルの設定 6-21
 - チャンネルのブロック 6-21
 - レーダー検出のシミュレーション 6-22
 - 特権 EXEC モード 3-2
 - 特権レベル
 - 概要 5-4, 5-8
 - コマンドの設定 5-8
 - 終了 5-9
 - ログイン 5-9
 - ドメイン名
 - DNS 5-35
 - トラップ 2-4
 - 概要 18-2, 18-4
 - 通知タイプ 18-8
 - 定義 18-3
 - マネージャの設定 18-8
 - 有効化 18-8
 - トラフィックの優先処理
 - QoS を参照 15-1
 - トラブルシューティング 22-1, 22-5, 22-7, 22-13
 - 1300 屋外アクセス ポイント / ブリッジのインジケータ 22-9
 - 1300 屋外アクセス ポイント / ブリッジのパワーインジェクタ 22-11
 - CiscoWorks を使用する 18-4
 - エラー メッセージ (CLI) 3-4
 - システム メッセージ ロギング 21-2

- な**
- 夏時間 5-32
 - 名前、VLAN 14-6
- に**
- 日本版アップグレードユーティリティ
 - W52 ドメインへの移行 5-39
 - 移行の確認 5-41
 - 日本向けアップグレードユーティリティ 1-3
 - 周波数セット 1-3
 - 認証 3-9
 - AAA によるローカル モード 5-20
 - RADIUS
 - キー 13-5
 - ログイン 5-10, 13-8
 - SSID 7-2
 - TACACS+
 - キー 13-24
 - 定義 13-22
 - ログイン 5-16, 13-25
 - 認証サーバ 9-1
 - EAP 11-3, 13-3
 - ローカル サーバとしてのアクセス ポイントの設定 9-3
 - 認証タイプ
 - Network-EAP 11-3
 - Open 11-2
 - Shared Key 11-2
- は**
- パケット オブ ディスコネクト (PoD)
 - 設定 13-12
 - パケット サイズ (断片化) 6-35
 - パスワード
 - 暗号化 5-6
 - 概要 5-3
 - 設定
 - イネーブル 5-5
 - イネーブル シークレット 5-6
 - ユーザ名 5-7
 - デフォルト設定 5-4
 - パスワードのリセット 22-15
 - バックアップ認証サーバ、ローカル 9-1
 - バックオフ 6-35
 - バナー
 - 設定
 - message-of-the-day ログイン 5-37
 - ログイン 5-38
 - デフォルト設定 5-37
 - 表示のタイミング 5-37
- ひ**
- ビットフリップ攻撃 6-29
 - 非ルート 4-14
- ふ**
- ファームウェア
 - アップグレード 2-1
 - バージョン 2-4
 - ファイル
 - tar
 - イメージ ファイル形式 20-22
 - 作成 20-7
 - 抽出 20-8
 - 内容の表示 20-7
 - コピー 20-5
 - 削除 20-6
 - 内容の表示 20-9
 - ファイル システム
 - 使用可能なファイル システムの表示 20-2
 - デフォルトの設定 20-3
 - ネットワーク ファイル システム名 20-5
 - ファイルの情報の表示 20-4
 - ローカル ファイル システム名 20-2
 - フィルタリング
 - Ethertype フィルタ 16-12
 - IP フィルタ 16-8
 - MAC アドレス フィルタ 16-3
 - show コマンドおよび more コマンドの出力 3-8
 - フォールバック ロール 6-3
 - 複数 VLAN
 - 非ルートブリッジの設定 5-42
 - 複数の基本 SSID 7-9
 - 不正アクセス 5-3
 - フラグメンテーションしきい値 6-35
 - フラッシュ 20-1
 - フラッシュ デバイス、個数 20-2

ブロードキャスト キー ローテーション 10-1, 10-2
 ブロック : クライアント間での通信 6-32
 プロテクトド ポート 6-32
 プロトコル フィルタ 16-1
 プロトコルの ISO 識別番号 A-1

へ

ヘルプ、コマンド ライン 3-3
 編集機能
 折り返し行 3-7
 使用するキー入力 3-6
 有効化と無効化 3-6

ほ

ポイントツーマルチポイントブリッジ
 複数 VLAN とレート制限 5-42
 防止、不正アクセス 5-3
 ポート、プロテクトド 6-32
 ボタン
 Web ブラウザ 2-3
 管理ページ 2-3

ま

待ち時間 15-2
 マップ、ネットワーク 2-4
 マルチキャスト メッセージ 6-31

み

短いスロット時間 6-35

む

無効文字 14-5
 無線
 インジケータ 22-4
 インターフェイス 6-2
 活動 6-36
 輻輳 6-14
 プリアンブル 6-26
 無線 LAN の自己修復 12-5
 無線管理 12-1

無線ネットワークにおける役割 6-3

め

メッセージ
 バナーを通じてユーザへ 5-37
 メッセージ完全性チェック (MIC) 6-29, 10-1, 22-14
 メディア アクセス制御 (MAC) アドレス 4-5

も

モード
 インターフェイス設定 3-2
 グローバルコンフィギュレーション 3-2
 特権 EXEC 3-2
 ユーザ EXEC 3-2
 ライン設定 3-2
 モード ボタン 22-18
 無効化 5-2
 有効化 5-2
 モード (ロール) 6-4
 モニタ モード 12-33

ゆ

ユーザ EXEC モード 3-2
 ユーザ名ベースの認証 5-7
 ユーザ名、デフォルト 4-3
 優先付け 15-2
 ユニバーサル ワークグループブリッジ 6-3
 ユニバーサル ワークグループブリッジ モード
 4-14

ら

ライン設定モード 3-2

り

リダイレクション、IP 7-13
 リピータ
 LEAP クライアントとして 19-7
 WPA クライアントとして 19-9
 アクセス ポイントのチェーン 19-2
 リモート コピー プロトコル

- RCP を参照
- 履歴
 - コマンドの呼び出し 3-5
 - 説明 3-5
 - バッファ サイズの変更 3-5
 - 無効化 3-5
- 履歴 (CLI) 3-5
- 履歴テーブル、syslog メッセージのレベルと数 21-8
- 使用可能なクライアントの最大数 6-4
- 制限チャンネルセットの設定 19-18
- チャンネル スキャン制限の設定 19-17
- ワールドモード 6-25, 6-29
 - 常にオンに設定 6-25
- ワールドモード ローミング 6-25

る

- ルート 4-14

れ

- レイヤ 3 モビリティ 12-6
- レート制限
 - 非ルートブリッジの設定 5-42
- レート制限、ロギング 21-9

ろ

- ローカル認証サーバ、アクセス ポイント 9-1
- ローテーション、ブロードキャストキー 10-1
- ロード バランシング 6-29
- ローミング 1-5
 - CCKM を使用した高速安全ローミング 12-1
- ロール (モード) 6-4
- ログ メッセージ
 - システム メッセージ ロギングを参照
- ログ メッセージのシーケンス番号 21-6
- ログ メッセージのタイムスタンプ 21-6
- ログイン バナー 5-37
- ログイン認証
 - RADIUS 5-10, 13-8
 - TACACS+ 5-16, 13-25

わ

- ワークグループブリッジ 6-31
 - CCX ネイバー リストの無視 19-18
 - Lightweight 環境 19-21
 - Lightweight 環境における使用のガイドライン 19-21
 - Lightweight ネットワークの設定例 19-23